

参加申込書

動物は生きるために必要な栄養素を食物から摂取しています。例えば、中学校理科の教科書では、消化器の名称、及びそこに分泌される消化液について説明していますが、目でみることができない体内のことを教科書の記述だけで実感をもって理解することは非常に難しいでしょう。解剖実験は、体内の臓器の構造を観察し、生物の営みをより深く認識する最良の方法ですが、科学的、倫理的、法的に適切な解剖実験の方法を学ぶ機会は、ほとんどありません。また生命尊重教育に反するという意見も強く、現場ではなかなか実践しにくいのが現状です。

このセミナーでは、ラットを教材として、生物教育における解剖授業の方法を体系的に学びます。入手から、準備、片付けまで、解剖授業実践に必要な基礎的な知識を学ぶとともに、正しい解剖技能を習得することを目的とします。*

＜新学習指導要領の中で本セミナーが主に対象とする範囲＞
■中学校……………第2分野……………(3)動物の生活と生物の変遷
イ 動物のからだのつくりと働き
ウ 動物の仲間

*このセミナーは平成26年度玉川大学動物実験委員会による承認を受けて実施しています。

講師略歴：宮田 徹（玉川大学農学部・准教授）

玉川大学農学部農芸化学科卒業、同大学院農学研究科修了。博士（農学）。ラットやマウスの実験動物で、離乳時の摂食行動制御を神経系、内分泌系および免疫系の恒常性維持機構の視点から研究。幼若期の食経験が代謝、免疫、神経に与える影響についても研究。専門は動物生理学、生物化学。

日 時：平成26年8月1日(金) 10時～16時

(受付：9時40分～)

場 所：玉川大学・大学7号館 第一生物学実験室(2F・211)

申込先：[FAX]042-739-8663 もしくは

[e-mail]t.instit@adm.tamagawa.ac.jp

本セミナーは無料です。参加ご希望の方は、申込事項をご記入の上、7月22日（火）までにFAXでお申し込みください。e-mailでのお申し込みは、件名を「セミナー申込」とし、申込事項を入力の上、上記アドレスに送信してください。

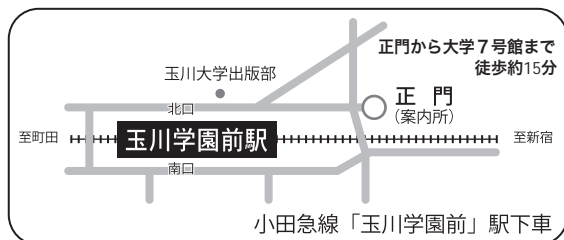
ふりがな
氏 名 _____ 所属機関
学 校 名 _____

T E L _____ F A X _____

e - m a i l _____

【参加当日は、FAXされた申込書またはe-mailのプリントをご持参のうえ、受付にご提示ください】

申し込みの氏名・連絡先等の個人情報は、本セミナーに係る連絡・運営を目的とした利用以外には一切使用いたしません。
個人情報保護に関する相談窓口：個人情報保護事務局（教育企画部・教育環境コンプライアンス課内）TEL：042-739-8953 FAX：042-739-8979
e-mail: privacy@tamagawa.ac.jp



＜アクセス＞

- 新宿より → (快速急行)に乗車、「新百合ヶ丘」にて(各停)(準急)に乗り換え(約30分)
- 小田原より → (快速急行)に乗車、「町田」にて(各停)(準急)に乗り換え(約60分)
- 横浜より → JR横浜線「町田」にて小田急線(各停)(準急)に乗り換え(約45分)
- 八王子より → JR横浜線「町田」にて小田急線(各停)(準急)に乗り換え(約40分)

*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

玉川大学 学術研究所